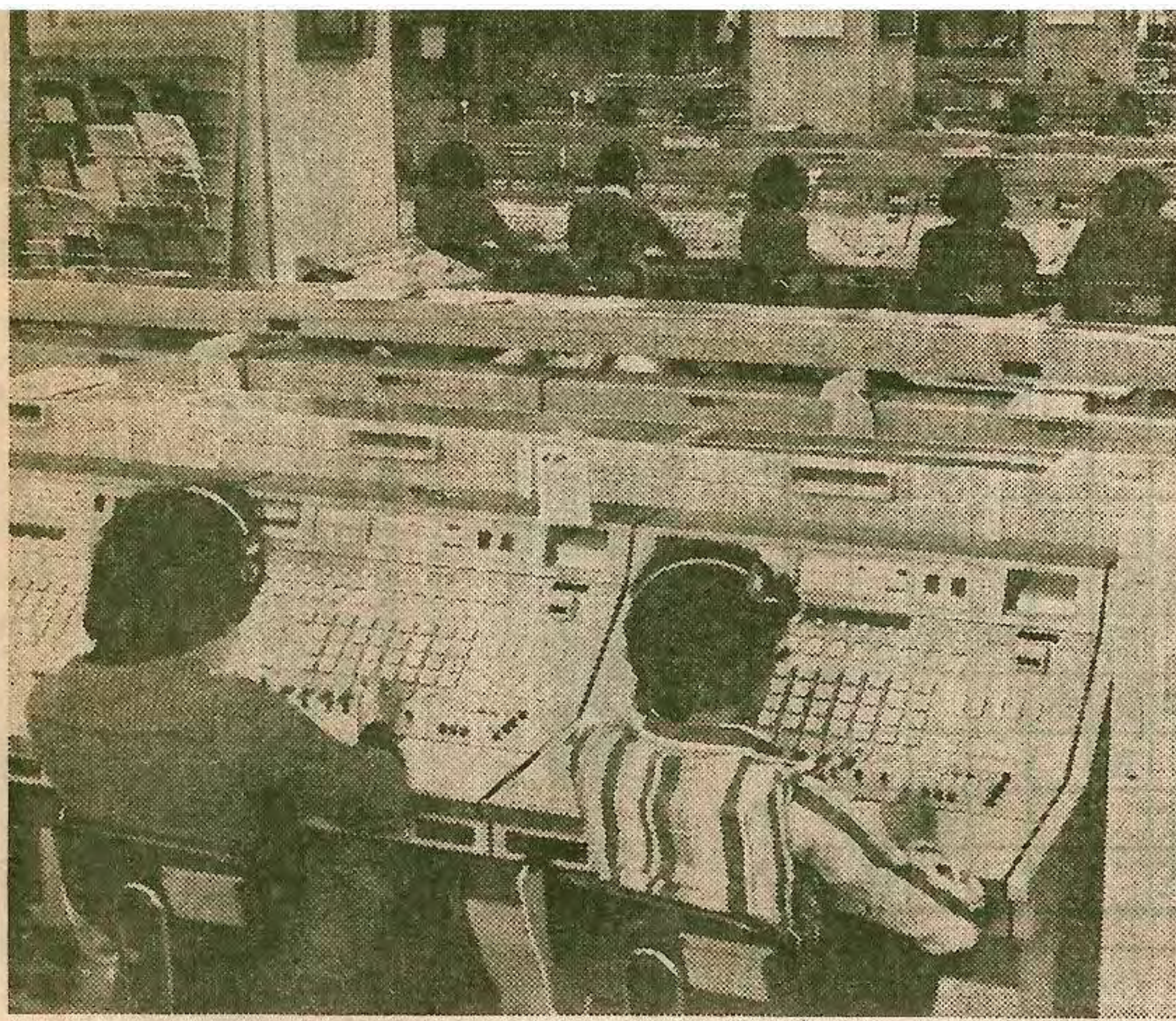


# 交換手うっかり中継

## 協定なく出来ぬ業務

### 国際電電

北京と台北間の電話が東京経由でつながった、と十日朝の新聞などで報道されたが、この「歴史的通話」は、東京の交換手のミスによるものだった。この報道に仰天した国際電信電話会社の調べでわかったことで、東京・大手町の東京国際電話局の交換手がうっかりして、北京からの通話を申し込み通り台北へつないでしまった、という。国際電電では「中国と台湾間の通話に際しては何の協定もないので、中継してはならない」と全交換手に改めて指示するほどのおどろきだが、この騒ぎで、パリ経由での北京—台湾間の通話が、すでに簡単にできるようになっていたことがわかった。北京側では「中継地さえ承諾してくれば、台湾との通話は（世界各）国を経由していてもOK」ともいっており、交換手のうっかりミスが、最新の国際情勢を知らせるきっかけにもなったようだ。



交換手の「歴史的」ミスが起きた東京国際電話局の交換台

#### 交換手をほめたい

「ラムニスト・青木雨彦氏の話  
あたり前のことかも知れないが、北京と台湾の間で通話が出来ると「気が付かせてくれた点で画期的な出来事だ。ミスをおかした交換手さんを大いにほめてあげたい。これがきっかけで、中国と台湾の通話がどんどん増え、友好につながれば、この交換手さん、歴史に残りますよ。原爆のボタンを押し間違えれば人類破滅、とミスを恐れることが多いが、人間、時にミスもやらなければダメかな。人間の頭の融通のきかぬさを機械が教えてくれた、ともいえるが、やはりミスという人間的行為がなければ今度のことにはなかつた。今

#### 通話できるのはねえ

「参議院議員・野末陳平氏の話  
交換手のミスとはいえ、実際に通話が可能だったという事実が驚きでしたね。われわれ、夢にも想像しなかつたもの。常識よりも世界の動きが速いのか、ほく自身の見通しがまるで違っているのか、どちらにせよ、中国と台湾の将来に對する、われわれの常識が覆されることになるわけだから。それにしても、われわれはこうして客観的に見ていられるけど、台湾の人たちが知ったら、どんな反応を示さるう。あの米中条約でさえ、台湾では大混亂だとい

#### 統一考えるのは幻想

「中嶋謙雄・東京外語大教授現代  
中国論の話 米中正常化以降、北京は台北に感に秋波を送っているが、現実の国際政治の中で、統一がそんなに生やさしいものではないことは、ちょっと考えればすぐ分かること。第三國を通じて北京と台北で通話が可能としても、かけているのは外国人だけではないか。政府間のホットラインがあるとか、民間同士が通話できるような空気はないはずだ。今度の事件で、そんなことを想像する人があれば、全くの幻想だ。統一は、当事者同士が解決すること。日本人が間に入ってうまくいくとか、

#### 北京の新たな陰謀

「台北十日HAP」台湾当局は十日夜、北京—台北間に電話が通じたという報道について「北京の新たな平和的、政治的陰謀である」と述べた。報道資料で明らかになったもので、「台湾当局は、台湾の人々に向けて、開放され自由な社会環境を利用して浸透、破壊、妨害などを試みる北京の企てに注意するよう呼びかけた」となっている。

双方の間の国際電話を中継するには、北京、日本、台湾の三者の間でその旨をうたい、料金の配分などを決めた協定が結ばれていないければならないが、現在、もちろん、そんな協定はなく、電話はつながるはずがない。郵政省からの指示もあつて、十日、国際電電は

# パリルートは健在

【北京十日H近藤特派員】東京の北京と台北をつなぐ電話は、日中間の協定外のこととして、中継しないことを日本側は改めて指示したが、北京—台北間の電話は世界各地を迂回して現在可能であり、北京の国際長距離電話局では「中継地の相手さえ承諾してくれば、いつでもOKだ」と話している。

【北京十日H近藤特派員】東京の北京と台北をつなぐ電話は、日中間の協定外のこととして、中継しないことを日本側は改めて指示したが、北京—台北間の電話は世界各地を迂回して現在可能であり、北京の国際長距離電話局では「中継地の相手さえ承諾してくれば、いつでもOKだ」と話している。

【北京十日H近藤特派員】東京の北京と台北をつなぐ電話は、日中間の協定外のこととして、中継しないことを日本側は改めて指示したが、北京—台北間の電話は世界各地を迂回して現在可能であり、北京の国際長距離電話局では「中継地の相手さえ承諾してくれば、いつでもOKだ」と話している。

永久不変の陶器  
写真、独一写真  
ダイカ、オリジナル商品  
写真館

〈たばこのマナー〉  
吸いからは  
必ず消して灰皿に。  
電話ニュースは  
03 540 1212